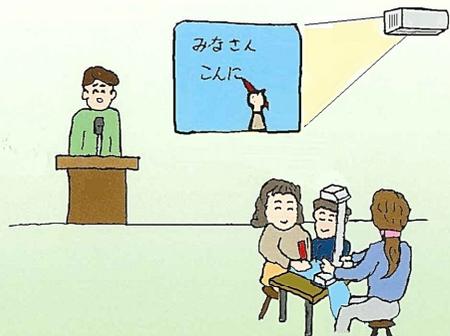


どんな活動をしているの？

- 会員相互の親睦・交流
- 聴覚障害者の福祉向上
(字幕放送の普及、要約筆記者の派遣依頼)
- 要約筆記者による情報保障の確立と養成講座への協力
- 会員の教養研修
(トータルコミュニケーション教室開催)
- 機関紙の発行
- 補聴援助システムに関する啓蒙と活用
- 社会福祉関係団体等との連携などがあげられます。



東北6県の難聴者・中途失聴者、要約筆記者たちが一同に集まって交流を深めた「東北ブロック大会」懇親会（津軽すっくぶ三味線）



手書きによる要約筆記

私たちの協会の目的は？

本協会は、難聴や中途失聴など聞こえの不自由な人々がお互いの能力に合った手段（補聴器・筆談・手話・読話・口話・人工内耳等）でコミュニケーションを行うトータルコミュニケーションを社会に啓蒙することにより、聞こえの不自由な人々同士の交流を深め、かつ聞こえの不自由な人々と健聴者とのコミュニケーションを円滑にし、聞こえの不自由な人々の基本福祉の向上および社会参加の推進に寄与することを目的としています。



もし災害が起こったらあなたはどうしますか？
東日本大震災があった年は、日本を元気づけようと青森で全国福祉大会を開催しました。

特にパソコンやOHCで文字情報を保障する「要約筆記者」の普及は、私たちの大きな願いです。

青森県聴覚障害者情報センターやねむのき会館などを会場として活動しています。聞こえのことで悩んでいる方、一度当協会の例会に参加してみませんか。

体験談より...

小学校の頃、高熱を出し、病院に注射しに通いました。その後遺症で段々聞こえなくなり、聴覚障害者になりました。学童期から高校を卒業するまでは普通の学校に通いました。両親の強い希望で、聾学校ではなく、普通学校で学びました。学校時代は、席を一番前にしてもらいました。補聴器は箱形にしました。箱形補聴器だと落ちることになってしまうことがあります。体育の時には、落ちると困るので、服の裏側に入れるところをつけて補聴器を入れたことがあります。聞こえの教室に通ったこともあります。ここは聞こえの訓練をするところですが、部屋を暗くして、「音がどこからするか？」とか残存聴力の訓練をしてきました。

先生も今は故人となりましたが、当時は先生が何度も聞こえていない私に話しかけました。参観日の時には、（聞こえる訳ないのに）先生の話をしっかり聞きなさいと叱られたことがあります。実の親でさえ障害を理解してくれてません。でも、聞こえない私にもよくしてくれる先生や友達もできました。友達によっては、今の要約筆記のように伝えてくれて、とても励みになりました。

ほんの少しの配慮で私たち難聴者は心が温かくなります。

学校卒業後は、就職がなく、授産施設に入り、人の何倍も勉強しました。でも、車イスの人がいても車イス用の設備がつくられていなかったり、聞こえない人が働いていても、聞こえないことに対して何も配慮されていないことが当時は多くありました。仕事の時でも、時々、話す事を紙に書いてくれない時があります。「どうして書いてくれないの？」と私が聞くと、「あなたは話せるるでしょう！」と言われます。聞こえる時もあれば、聞こえない時もあるのに…。

病院に行った時は、「聞こえないのでおねがいします。」と前もって話しておいたにもかかわらず、普通に話しかけてきます。何のために病院に行ったのかよく分かりません。

難聴は、聞こえる時と聞こえない時とがあります。最近、補聴器を変えて、音がうるさい時があり、聞き取りづらくなるときもあります。夫婦でもそういうことでけんかになることがあります。

今までのことをふりかえり、要約筆記が欲しいと思いました。

聞こえない人は、子供から高齢者までいろいろな人がいます。

相手が聞こえないことを忘れず、聞こえない人の立場を理解してほしいものです。

こんなことはありませんか？

日常生活や職場、学校などで、健聴者とのコミュニケーションや人間関係などの問題で悩んでいる方

- 相手の説明がわからずに不安
- 相手によってはきちんと対応してくれない
- 「私は耳が聞こえない」となかなか言えない
- 先生の話が聞こえず、勉強が嫌いになった
- 手話がなかなか覚えられない

講演、電話、放送など聞こえにくいために困っている方

- テレビや映画が楽しめない
- 劇を見たいが、台詞がわからない
- 電車が遅れたとき、どうして遅れたのが、どれくらい遅れているのか気になる
- 名前を呼ばれるとき、緊張する
- 講演などを聞きたいが、話がわからず取り残されたような気持ちになる
- 緊急時の避難誘導の呼びかけが聞こえない



聞こえが不自由なことを表す耳マークです。

手で合図して
ください

はっきり口元を見せて
話してください

お手数ですが
筆記してください



……と訴えています。

同時に、聞こえない人・聞こえにくい人への配慮を表すマークでもあります

青森県難聴者・中途失聴者協会とは…

何気ない同僚者との出会いや要約筆記者とのふれあいが、いつのまにかあなたの心を和らげ、元気づけてくれています。そんな人たちの集まりです。ぜひ一度、ご相談ください。

青森県難聴者・中途失聴者協会

青難聴



【事務局】〒030-0852

青森市大字大野字若宮27 渡辺淑子方

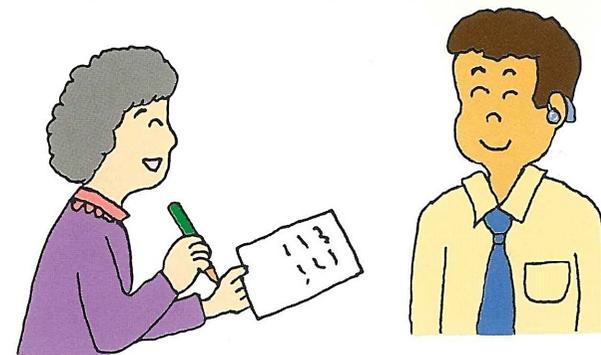
FAX 017-739-0690

TEL 090-8782-4681

E-mail aonancho@hb.tp1.jp

↑ わかりあえる
コミュニケーションを!!

聞こえのことで
悩んでいませんか？



耳のことで
悩んでいる人たちが
集まって
活動しています!!

青森県難聴者・中途失聴者協会

あおなんちよう
(略称「青難聴」)

【お願い】 公共機関や企業の方々ぜひご検討ください

体験談より...



文字で教えてくれます
簡易筆談器があると便利です



振動式呼び出しベルがあれば安心
(合図くんなど)

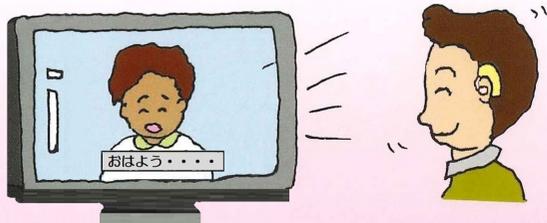
**くわしく知りたい方、
困っている方は!!**

日常生活用具は福祉で給付(貸与)されるものもあります

青難聴



FAX 017-739-0690



字幕放送がふえてきています
(情報受信装置アイ・ドラゴン4 など)



光や振動で教えてくれます
(屋内信号装置など)

私は小さい時から体が弱かったのですが、20代で結婚して、3人の子供に恵まれました。

子育てが落ち着いた40歳の頃、耳が聞こえなくなってきました。電話で話されたことが分かりづらくなって気がついたので。

主人からは怒られ、「補聴器をつけなさい。」と言われました。息子からは、「ちゃんと僕の話聞いてよ。」と言われました。母親と会話する時は、母は近所の話をよく教えてくれましたが、「お前と話していると(よく聞き返すので)疲れるよ。」と言われました。でも、母はいつでも私に話し続けてくれます。

聞こえないということは周りを驚かしてしまいます。聞こえないため、自分がちんぷんかんぷんの話をしてきたことが、相手の目を見て分かり、ショックで毎夜、泣いたこともあります。でもこのままではいけないと自分を励まして、朝の支度をしたりした時もありました。

病院の待合室などで、呼ばれていることが分からなかったことが何回もあります。

講演会では、一番前で聞いていますが、話が聞こえない時の方が多いです。資料のページ数が分からず、あちらこちらの頁をめくったりもしました。講習会の時には、自分の名前が呼ばれた時に、よく分からずに3度も返事したことがあります。

補聴器をつける時に耳かけ補聴器から始めましたが、人の足音や周りの雑音などがよく聞こえても、肝心の「話」はよく聞こえませんでした。パニックになったこともあります。当時は耳穴式の補聴器を何10万という額で買ったりしました。現在は箱形の補聴器を愛用しています。付けていてもとても疲れるので、使わない時は外しています。

でも、補聴器は私のトレードマークです。聞こえないときは、箱形の補聴器を相手の口元に差し出すようにしています。

こんなことで困っています!!

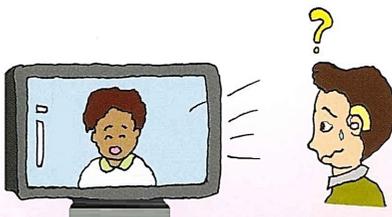
病院や役所、銀行で…



駅や空港で…



家庭生活で…



緊急時に…



聞こえが不自由なことを表す耳マークです。

手で合図して
ください



はっきり口元を見せて
話してください

お手数ですが
筆記してください

……と訴えています。

同時に、聞こえない人・聞こえにくい人への
配慮を表すマークでもあります

青森県難聴者・中途失聴者協会とは…

何気ない同障害者との出会いや要約筆記者との
ふれあいが、いつのまにかあなたの心を和ら
げ、元気づけてくれています。そんな人たち
の集まりです。ぜひ一度、ご相談ください。

青森県難聴者・中途失聴者協会

青難聴



【事務局】〒030-0852

青森市大字大野字若宮27 渡辺淑子方

FAX 017-739-0690

TEL 090-8782-4681

E-mail aonancho@hb.tp1.jp

↑ わかりあえる
コミュニケーションを!!

聞こえないことを
理解してください!!



窓口のバリアフリー

話していることや
順番が来ても
わかりません!!

青森県難聴者・中途失聴者協会

あおなんちよう
(略称「青難聴」)

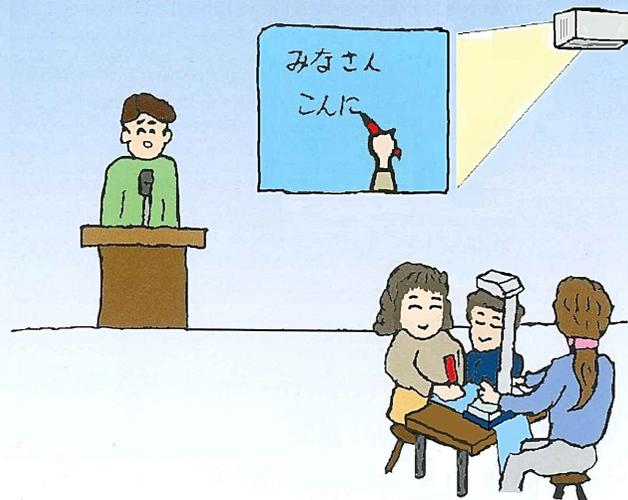
体験談より...

中途失聴者になったのは、21歳の時でした。
高校卒業後、働きながら2年制の学校に入りました。合唱サークルにも入って楽しく毎日をご過ごしていました。仕事は証券会社に入ってOLをしていました。合唱も続けていましたが、21歳の年の暮れ、会社で忘年会があり、飲んで帰った時に、寝込んでしまい、風邪を引いてしまいました。インフルエンザで、40度くらいの熱が出た後、耳鳴りと一緒に耳の中の音が変な音になり、人の話もよく分からなくなりました。大学病院で突発性感音性難聴と診断され、もう治ることはありませんと言われ、目の前が真っ暗になりました。その時は事務の仕事をしていましたが、電話がよく聞こえなくなり、仕事が続けられなくなりました。その後も1人で東京でがんばりましたが、25歳の時にはとうとう合唱も難しくなり、大好きな歌も仕事も失い、青森に帰ってきました。青森に戻っても仕事がありませんでした。でも音は、まだ聞こえていたので、補聴器は付けませんでした。あまりにも突然、障害を負ってしまい、自身が障害者であることを認められませんでした。心の葛藤は30歳位まで続き、補聴器は恥ずかしくてなかなか付けられませんでした。その頃は温泉旅館の女中さんの仕事をしていましたが、その後も段々耳が悪くなり、仕方なく隠して補聴器を付けるようになりました。35歳の時にはかなり耳が悪くなり、弘前の身体障害者職業訓練校に1年間入所させていただきました。そこで、耳の悪い人や筋ジスの方々と一緒に生活しましたが、その1年間のお陰で、私は自分も障害者であると思えるようになりました。他の方は若い人が多かったのですが、自分の障害に対して素直であり、またその障害に負けないように、一生懸命生きていたからです。その後、手話を勉強しましたが、10年位前に交通事故にあい、3回の入退院と手術をくり返し、そのためかほとんど聞こえなくなりました。手話を覚えるのも難しくなり、初心者程度の手話は覚えていましたが、それ以上の手話を覚えることに自信がなくなり、疲れてしまいました。

ある年、難聴者協会が設立されることを新聞で知り、私は入会させていただきました。難聴者協会では必ず字幕を用意してくれますので、今では心から入会して良かったと思います。私は文章を書いたり、要約することなども好きです。中途失聴者は、耳が聞こえないだけではなく、精神的にも苦しかったりします。要約筆記はとても大切です。特に中途失聴者には…



ノートテイク

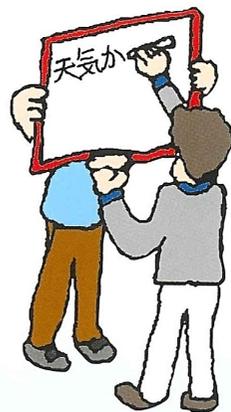


手書きの要約筆記

あなたの耳代りになってくれます



パソコン要約筆記



屋外での要約筆記
(ホワイトボード)

お問い合わせは!!

青難聴



FAX 017-739-0690

要約筆記者に興味のある方は!!

・青森県要約筆記問題研究会
【略称 青要研】

E-mail mxm@joy.ocn.ne.jp

FAX 0175-24-4131

要約筆記者になりたい方、
養成講座について知りたい方は!

・青森県聴覚障害者
情報センター



TEL 017-728-2920

FAX 017-728-2921

あなたの耳代わりに…

要約筆記とは？

- 要約筆記とは、聴覚障害者の方に話の内容をその場で文字にして伝える筆記通訳のことです。
- 「話すスピード」は「書く（入力する）スピード」より数倍も速くて全部は文字化できないため、話の内容を要約（縮約）して筆記するので、『要約筆記』といいます。
- 要約筆記は、話を正確に聞き取り、要点をつかんで、短い文にまとめ、素早く書いて伝えます。

その方法は？

- 要約筆記は「聞く」・「まとめる」・「書く」を同時に行う大変な作業なので、3～4人で交代しながら活動します。
- 聴覚障害者が出席する会議や講演会などでの話の内容を要約して書いて、OHCでスクリーンへ大きく映し出します。
- パソコンによる要約筆記では、入力した文字をスクリーンや大型ディスプレイに映し出します。
- また、難聴者が1～2人から数人までの少人数のときには、用紙やホワイトボードを使って手書きする「ノートテイク」もあります。

聞こえが不自由なことを表す耳マークです。

手で合図して
ください



はっきり口元を見せて
話してください

お手数ですが
筆記してください

……と訴えています。

同時に、聞こえない人・聞こえにくい人への配慮を表すマークでもあります

青森県難聴者・中途失聴者協会とは…

何気ない同障者との出会いや要約筆記者とのふれあいが、いつのまにかあなたの心を和らげ、元気づけてくれています。そんな人たちの集まりです。ぜひ一度、ご相談ください。

青森県難聴者・中途失聴者協会

青難聴



【事務局】〒030-0852

青森市大字大野字若宮27 渡辺淑子方

FAX 017-739-0690

TEL 090-8782-4681

E-mail aonancho@hb.tp1.jp

↑ わかりあえる
コミュニケーションを!!

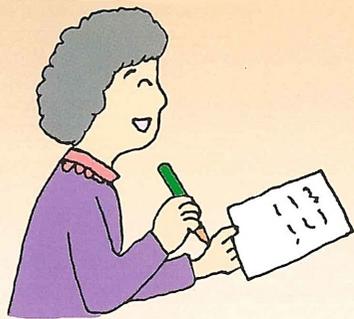
きこえのことで
悩んでいませんか？



聞こえないことを
文字で伝えてくれる
要約筆記!!

青森県難聴者・中途失聴者協会

あおなんちょう
(略称「青難聴」)



筆談

わかりやすく簡潔に書いてください



補聴器

離れていたり周りがうるさいとよく聞こえません

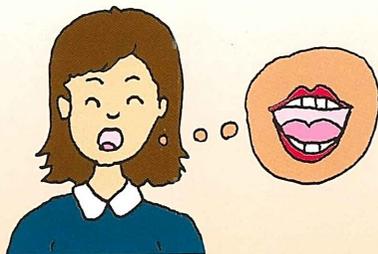
トータル コミュニケーション

少しでも情報を得るために
いろいろな手段を組み合わせ
てコミュニケーションを
図ります



人工内耳

装着しても訓練が必要です



口の動きを読みながら 聞き取る方法(読話)

ゆっくり、はっきりお話ください



手話

とても役に立ちますが、
覚えるのに時間がかかります

体験談より...

私が4歳の頃だったそうです。テレビを見ていた私に姉が何回も話しかけても振り向かなかったそうで、その時初めて聞こえないことがわかりました。

聞こえなくなった原因は、高熱のため、注射を打たれた時の副作用で失聴したのではないかということでした。

聞こえが悪くても、小・中・高校時代と私は良い友人たちに恵まれ、楽しい生活を送ることができました。

でも、30代になって、耳鳴りが続くことが多くなり、補聴器がだんだん使えなくなりました。

その時新聞で初めて人工内耳のことを知り、弘前大学病院に行きました。

お医者さんからは、「今までよりは良くなるが、100%良くなるわけではないよ。」と言われましたが、手術をお願いしました。

手術をしたら、テレビを見ていても分かるようになりました。音楽も分かるようになりました。また補聴器と併用するととてもバランスよく聞こえるようになりました。男性の声のみならず、女性の声も聞こえるようになりました。

今私は人工内耳の集まりのまとめ役をしています。活動している中で、初めて要約筆記の存在を知りました。

人工内耳の人は個人差があり、ひとりひとり聞こえ方がちがいます。普通に近い状態で聞こえる人もいれば、なかなか何を話しているかあまり分からない人もいます。

今までは、講演会の時などに参加しても話の内容が分からずに意味がないことがほとんどでした。でも、要約筆記通訳を教えてもらったことは、手話の分からない人工内耳者にとっては大変ありがたいことでした。

私は普通学校だったので、今までいろいろな人に出会い、助けていただきました。感謝しています。

私たちの コミュニケーションの方法は？

よくろう者の方たちが手話だけで会話をしているのとちがい、自分の能力にあった手段でコミュニケーションしています。

例えば、

- 補聴器を使う人
- 筆談をする人
- 口の動きを読みながら聞き取る人
- 手話を覚える人
- 人工内耳を装着する人

など、ひとつ、または複数の方法を用いるなどさまざまです。

ひとつの手段にとらわれず、その場その場に応じて、個々の能力に合った最適と思われる

【トータルコミュニケーション】を基本的な方法としています。

聞こえが不自由なことを表す耳マークです。

手で合図して
ください



はっきり口元を見せて
話してください

お手数ですが
筆記してください

……と訴えています。

同時に、聞こえない人・聞こえにくい人への配慮を表すマークでもあります

青森県難聴者・中途失聴者協会とは…

何気ない同障害者との出会いや要約筆記者とのふれあいが、いつのまにかあなたの心を和らげ、元気づけてくれています。そんな人たちの集まりです。ぜひ一度、ご相談ください。

青森県難聴者・中途失聴者協会

青難聴



【事務局】 〒030-0852

青森市大字大野字若宮27 渡辺淑子方

FAX 017-739-0690

TEL 090-8782-4681

E-mail aonanco@hb.tp1.jp

↑ わかりあえる
コミュニケーションを!!

聞こえないことを
理解してください!!



話せても
聞こえて
いないのです!

聞こえない人と
出会ったら…

青森県難聴者・中途失聴者協会

あおなんちよう
(略称「青難聴」)